

「自己教育力の育成」

学業指導の基本的目標

(前号)「学業指導の基本的な考え方」
 (1)教科指導と生徒指導
 (2)学習指導と学業指導、(3)
 意欲づくりのための学業指導

が求められ、主体的に变化に対応する能力としては、困難に立ち向う強い意志、問題解決に積極的に挑む知的探求心、主体的に目標を設定し必要な知識・情報を選択活用してゆく能力など

が重視される、と述べている。

今回の報告でくり返し強調されているが、特に「IIの(3)」において、「児童生徒の能力・適性等それ自身についての理解に課らがないようつくることが必要である」と示されている。

高校進学にみられるように、とにかく有名校や普通科を志望するあまり、自己の適性を無視しての進路選択や決定がなされ、入学後のき折を招くことも少くない。教師の生徒理解に基づく生徒の自己理解いかに徹底させるかが、積極的な学業指導のポイントになるだろう。

以上の要望に対し国鉄側の回答は、「(つづく)」

車両の関係で京都発は不可能、京都から再乗車は指定列車に限った特別割引であるので、他の列車へ再乗車は割引できない。

なお国鉄側の連絡によると、生徒の通行等で問題がある。

○関東西面「こだま」定期は十六両より四両減を検討中である。修学旅行生の現行の五

回の運行を減らす検討中である。したがって三百五十名以下の学校がある。

車両の関係で京都発は不可能、京都から再乗車は指定列車に限った特別割引であるので、他の列車へ再乗車は割引できない。

○関東西面「こだま」定期は十六両より四両減を検討中である。修学旅行生の現行の五

回の運行を減らす検討中である。したがって三百五十名以下の学校がある。

車両の関係で京都発は不可能、京都から再乗車は指定列車に限った特別割引であるので、他の列車へ再乗車は割引できない。

○関東西面「こだま」定期は十六両より四両減を検討中である。修学旅行生の現行の五

回の運行を減らす検討中である。したがって三百五十名以下の学校がある。

生徒指導と
特別活動・修学旅行

△

中教審報告と学業指導

文部省教科調査官 高橋哲夫

58・11月教育界のうごきから

○偏差値教育、正せ 中曾根

首相、文部省に検討を指示

首相は30日文部省の佐野事務次官を呼び、①六・三制の見直し②偏差値教育の是正③道徳、情操教育の充実④学校、家庭、地域の連携強化⑤学校教育の活性化と教員の資質向上の5点を検討するよう指示した。

とくに、偏差値より人格を重んじる教育が重要だと指摘した。

偏差値教育とは何か、議論のあるところだが、偏差値による生徒評価の弊害面が教育を毒しているだけに、総選挙用?とはいえ、首相直々の動きは、注目される。

○中教審小委が中間報告

第13期中央教育審議会(文相の諮問機関、会長・高村象平慶大名誉教授)の教育内容等小委員会(座長・辰野千寿上越教育大学長)は、15日の総会に、これからの中・高・高校の教育内容についての審議経過報告(中間報告)を提出し、了承された。

今回の経過報告は、小委員会での意見をまとめ、次期中教審に引き継ぐもので、年内にもスタートする第14期の委員は、これを土台に60年の最終報告に向けて、審議する重要なものである。

報告の主な内容

①幼稚園の入園率、高校進学率が90%を超えて現状をふまえ、幼稚園から高校までの教育の連続性一貫性を、考慮すべきだ。

②特に、小・中学校の義務教育について、「実社会で最低限必要な知識・技能を修得させる」という対象の広いこれまでの考え方から、「基本的知識・技能の習得に主眼をおく」よう見直しを求めた。

その具現化として、①小学校(低学年)は、国語、算数の基本科目に重点をおく②中学校で、教科別の習熟度別指導の導入など、生徒の特性と能力を配慮した弾力的で多様な指導方法を進め③偏差値重視の高校教育を改める、などの重要提言となっている。

文部省では、この要請をうけて、検討に着手することになり、これらは教育界の動きとして、目を離せないところである。

○共通一次試験を法制化

中曾根首相は19日、自民党の西岡武夫政調副会長を呼び、先に検討を指示していた教育改革案の報告を受けた。西岡氏は現行六・三・四制の学制の抜本的改革、大学共通一次試験法制化を中心とした入試改革など12項目にわたる改革案を提示、首先原則的に了承した。

自民党は、西岡案をもとにした教育改革を、選挙公約として盛り込み国民の信を問うとしている。西岡案は、学制改革、大学入試制度改革のほか、教員養成・採用・研修・高等教育の改善などにわたっている。

この結果、新規性をもたらす「新しい修学旅行の幕あけ! 洋上体験学習」と題する企画が実現された。

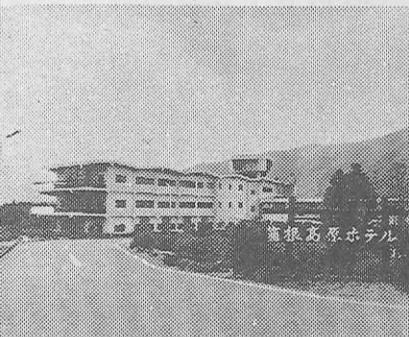
貸切専用外航純客船 国内、海外へ
 クルーザー さんふらわあで航く修学旅行

●阪神-別府直行大型フェリー(毎日1便) ●阪神-別府航路(毎日2便)
 ★貸切船こはく丸(3,000t)もご利用ください。

お問い合わせは 関西汽船

●営業部営業課: 大阪市北区梅田1-1 ⑥(06)344-7031
 ●東京支社: 東京都中央区八重洲1-4-14 ⑥(03)274-4273
 及び各支店、営業所、旅行代理店へ

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
 静寂のなかに憩いのひととき。



修学旅行の専用旅館

〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原

箱根高原ホテル

電話0460-4-8595(代表)

修学旅行のお宿に 全館を開放

■延暦寺会館本館
 ■別館比叡
 ■延暦寺会館第1別館 <収容600名様>
 ■延暦寺会館第2別館

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
 ☆根本中堂で早朝の座禅
 ☆スッキリした気分で次のコースへ
 ☆頭のよくなる精進料理
 ☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



國際觀光旅館 延暦寺会館

TEL 0775-78-0047・0554
 TELEX 5464-917



ホテル(全館和室) 東京都港区六本木1丁目7番地

TEL (03)585-1046(代表)

東京コマ旅行会館は
 第8回優秀防火建築表彰で
 建設大臣賞を受賞いたしました。
 東京での泊りは
 安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む
 東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、
 修学旅行の皆様に、より有意義な旅行を
 していただくために、清潔で低廉に、し
 かも最新の設備をほどこした全館和室の
 観光旅館です。

東京コマ旅行会館